

経済産業省から

小型ガス瞬間湯沸器を使用されている皆さまへ

- 必ず換気をして、一酸化炭素中毒による死亡事故を防ぎましょう。
- 最近、換気不良により、小型ガス瞬間湯沸器での一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しています。
- 物が燃えるには、新鮮な空気が必要です。十分な換気をしなければ、空気が不足し、一酸化炭素が発生します。
- 閉め切った4畳半で小型ガス瞬間湯沸器を燃焼すると、約20分で致死量の一酸化炭素が部屋に充満することもあります。
- 一酸化炭素は無色無臭です。頭痛や吐き気で異変に気づいた時には、手足がしびれて動けず、手遅れになって死に至る場合もあります。
- 必ず換気をしてください。経済産業省からのお願いです。

6月は「外国人労働者問題啓発月間」です

近年、経済社会の国際化の進展に伴い、我が国に入国、在留する外国人は増加傾向にあり、我が国の労働市場に及ぼす影響も大きくなっています。

事業主の方々をはじめ国民の皆さまには、外国人労働者の適正な就労の促進と不法就労の防止について、ご理解とご協力をお願いします。

■お問い合わせ先
ハローワーク稚内

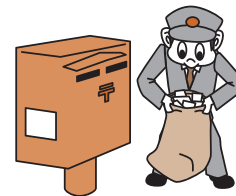
☎0162-34-1120

北海道労働局職業安定部職業対策課

☎011-709-2311（内線3683）

郵便局からのお知らせ

火災の関係で使用できなかった旧問寒別郵便局前ポストを仮設の問寒別郵便局前に設置いたしましたのでお知らせいたします。収集時刻については郵便局までお問い合わせください。



■お問い合わせ先

幌延郵便局

☎ 5-1200

問寒別郵便局

☎ 6-5500

幌延深地層研究センターより 調査研究の進捗状況についてお知らせ

幌延深地層研究センターでは、調査研究の内容について、地域住民の皆さまにご理解いただけるよう進捗状況等を随時ご紹介していきますので、ご愛読のほどよろしくお願いいたします。

幌延深地層研究センターの調査研究の目的

幌延深地層研究センターでは、原子力発電の使用済燃料から回収した高レベル放射性廃棄物を安全に処分するための地層処分技術に関する研究のうち、国の計画に示された深地層の科学的研究（地層科学研究及び地層処分研究開発）を行っています。

この研究で得られる成果は岐阜県瑞浪市及び茨城県東海村で実施している研究の成果と合わせて、国が行う安全基準等の策定や実施主体が進める最終処分事業の基盤情報として活用されます。

施設見学会を再開

積雪のため、昨年11月から休止していました施設見学会を4月22日に再開しました。当日は、地域の皆さま12名に参加いただきました。なお、今年度の施設見学会は、10月まで毎月第4日曜日に開催いたします。

詳しくは、<http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/kenngaku.html>をご覧ください。



P R施設展望タワー(地上50m)から望む地下施設建設現場

- 次回は地下施設等の工事スケジュールについてご紹介いたします。

独立行政法人 日本原子力研究開発機構

幌延深地層研究センター

幌延町字北進432番地2 ☎ 5 2022

HPアドレス <http://www.jaea.go.jp/>